

「あこがれの自分を目指して ～共に歩む！一人でも翔ぶ！～」

平成29年度 柳津町立西山中学校

学校だより

平成29年7月20日(木)発行 第 17 号 発行責任者:高橋 弘悦

夏休み

1学期が終了しました。大きな事故もなく、多くの成果を上げながら1学期を終えられますこと心より感謝申し上げます。さて、いよいよ夏休みです。生徒たちにとって有意義な夏休みになるよう、学校からのプリント、学級保護者会での話し合い、資料等をもう一度ごらんになって、お子さんの指導に万全を期していただきたいと思います。

第2学期も一層の発展を期して努力していきたいと思いますので、よろしくご協力お願いいたします。

スポーツ交流をしました 柳津中学校と合同

19日、全校生が柳津中学校を訪問し、柳津中生と交流しました。知っているようで知らない隣の中学校、同じ町の中学生として理解し合うことを目的として行ったもので、給食も一緒に食べることができました。

種目は、バドミントン・ソフトバレーボール・長縄の3種目。バドミントンが種目に入っているのは、本校生徒への配慮であると共に、柳津中生の方から「強いと評判の西山中のバドミントン。どのくらい強いのかぜひ挑戦してみたい」という希望があったと聞いています。

柳津中学校の配慮もあって、スポーツ交流は和やかに、また楽しく終わることができました。



保育実習

教頭先生のお子さんにご協力いただいています！

家庭科には、幼児の生活と遊びなど、幼児との関わり合いについて学ぶ分野があります。この一貫で保育実習がありますが、特別講師として教頭先生のお子さんにご指導をいただいています。おもちゃをつくったり、遊んだりします。遊んでいるのか遊ばれているのか…



ワンランク上の自分を目指して

1 学期終業式式辞

本日をもって1学期終了となります。皆さんにとってどんな1学期だったでしょう。

今年は「あこがれの自分を目指して 共に歩む！ 一人でも翔ぶ！」というスローガンでスタートしました。6月には本年度いっぱいでの西山中学校の閉校が正式にきまり、寂しい思いをした人も多かったと思いますが、そのような中にあっても西山中学校の伝統を守り、独自の取り組みで皆さんは大きく成長することができました。西山中学校で学び、日々を懸命に生きることが「共に歩む！ 一人でも翔ぶ！」ことにつながり、そして自信を持って新しい学校、また統合中学校で輝く自分を実現することにつながっていきます。この1学期の皆さんの頑張りに心から敬意を表します。



一人でも翔ぶ！

さて、明日から長い夏休みが始まります。ただ知っているとおおり、中学校の夏休みは夏休みではあっても夏休みらしくない夏休みです。今年入学したばかりの1年生にとっては戸惑うことかもしれませんが、一層大きく成長するのが中学校の夏休みだと思ってください。部活動はもちろんです。そこに駅伝や合唱の練習が加わります。中にはさらに英語弁論の練習が入る人もいます。このような夏休みなので、この一月で見違えるような成長をする人がどこの学校にもいます。

勉強に対する姿勢が大きく変わる人もいます。これまでは先生の指示で勉強をしていましたが、夏休みの勉強は、基本一人で行うものです。そこで学習の仕方を習得し、2学期に大きく成績を伸ばす人がいます。この意味で、私たち教師にとって、夏休みが皆さんにどのような変化をもたらしてくれるのが楽しみな時期でもあります。

「夢のない人には理想がない。理想がない人には信念がない。信念のない人には計画がない。計画のない人には実行がない。実行のない人には成果がない。成果のない人には幸福がない。だから、幸福を求める人にとって夢は欠くことのできないものである」

これは、幕末から大正初期に活躍し、農民から侍、そして大蔵官僚を経て実業家になった渋沢栄一のことばです。

夏休みは、限られた期間で、自分はどんなことができるかを試す絶好の機会です。どんな姿になった自分に憧れますか？あこがれの自分を具体的にイメージし、自分で目標を設定し、自分で考え、判断し、自分で行動してみましよう。自分なりの目標を立て、それに向かってひたむきな努力を積み重ねることでワンランク上の自分を創り出してください。

2学期始業式の皆さんの成長した姿を期待して式辞とします。